

特定施設の構造等変更届出書

年 月 日

(宛先) 所沢市公共下水道管理者
所沢市上下水道事業管理者

申請者 住 所
電話番号
氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名

下水道法第12条の4(下水道法第25条の18第1項において準用する同法第12条の4)の規定により、特定施設の構造等の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類		※施設番号	
△特定施設の構造(特定施設の使用方法、汚水の処理の方法、下水の量及び水質、用水及び排水の系統)	別紙のとおり。	※審査結果	
		※備考	流域処理区 柳1 柳2 柳3 柳4

備考

- 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 変更のある部分については、変更前及び変更後の内容を対照させるものとする。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

構造等変更の理由

変更事項	<input type="checkbox"/> 特定施設の構造 <input type="checkbox"/> 特定施設の使用の方法 <input type="checkbox"/> 汚水の処理の方法 <input type="checkbox"/> 下水の量及び水質 <input type="checkbox"/> 用水及び排水の系統
変更理由	

備考

変更事項の□欄には、該当する箇所に“✓”を記入してください。

変 更 前

別紙1

1 特 定 施 設 の 構 造

イ 特定施設の型式、構造、主要寸法及び能力並びに当該特定施設又はこれに関連する主要機械又は主要装置の配置（添付第 図のとおり。）

特定施設の名称			
型 式			
構 造			
主 要 寸 法 (たて×よこ×深さ)			
能 力			
備 考			

ロ 特定施設に係る工事の着手及び完成の年月日並びに特定施設の使用開始の年月日

工 事 着 手 年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 年 月 日	年 月 日

ハ その他特定施設の構造について参考となるべき事項

2 特定施設の使用方法

- イ 特定施設の設置場所
添付第 図のとおり。（図中の特定施設は、赤色で記入すること。）
- ロ 特定施設を含む操業の系統
添付第 図のとおり。
- ハ 特定施設の使用時間間隔及び一日当たりの使用時間並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要

特定施設の名称			
使用時間間隔			
一日当たりの使用時間			
季節的変動			
備考			

- ニ 特定施設を含む作業工程において原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び一日当たりの使用量

特定施設の名称			
原材料の種類			
使用方法			
一日当たりの使用量			
備考			

ホ 特定施設の使用時において、当該特定施設から排出される汚水の水質（当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準が定められた事項に限る。）の通常の数及び最大の数並びに当該汚水の通常の数及び最大の数

単位：mg/L（温度(°C)及びpHを除く）

特定施設の名称						
	通常	最大	通常	最大	通常	最大
汚水の量(m ³ /日)						
汚水の水質	通常	最大	通常	最大	通常	最大
温度						
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素						
水素イオン濃度(pH)						
生物化学的酸素要求量(BOD)						
浮遊物質質量(SS)						
沃素消費量						
ノルマルヘキサン抽出物質含有量						
鉱油類						
動植物油脂類						
窒素含有量						
リン含有量						
銅及びその化合物						
亜鉛及びその化合物						
クロム及びその化合物						
フェノール類						
鉄及びその化合物(溶解性)						
マンガン及びその化合物(溶解性)						
弗素化合物						
カドミウム及びその化合物						
シアン化合物						
有機リン化合物						
鉛及びその化合物						
六価クロム化合物						
砒素及びその化合物						
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物						
P C B						
トリクロロエチレン						
テトラクロロエチレン						

へ その他特定施設の使用の方法について参考となるべき事項

3 汚水の処理の方法

イ 汚水の処理施設の設置場所

添付第 図のとおり。（図中の処理施設は、青色で記入すること。）

ロ 汚水の処理施設に係る工事の着手及び完成の年月日並びに使用開始の年月日

工 事 着 手 年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 年 月 日	年 月 日

ハ 汚水の処理施設の種類、型式、構造、主要寸法及び能力並びに汚水の処理の方法

種 類			
型 式			
構 造			
主 要 寸 法 (たて×よこ×深さ)			
処 理 能 力 (民/日)			
備 考			

ニ 汚水の処理の系統

添付第 図のとおり。

ホ 汚水の集水及び汚水の処理施設までの導水の方法

添付第 図のとおり。（集水及び導水までの経路を、赤色で記入すること。）

へ 汚水の処理施設の使用時間間隔及び一日当たりの使用時間並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要

処理施設の名称			
使用時間間隔			
一日当たりの使用時間			
季節的変動の概要			
備 考			

ト 汚水の処理施設において中和、凝集、酸化その他の反応の用に供する消耗資材の一日当たりの用途別使用量

処理施設の名称			
用 途 別			
消耗資材の名称			
一日当たりの使用量			
備 考			

チ 汚水の処理施設の使用時における当該汚水の処理施設による処理前及び処理後の汚水の水質（当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準が定められた事項に限る。）の通常値及び最大値並びに当該汚水の通常値及び最大値

単位：mg/L（温度(°C)及びpHを除く）

処理施設の名称	処 理 前		処 理 後	
	通 常	最 大	通 常	最 大
汚水の量(m ³ /日)				
汚水の水質	通 常	最 大	通 常	最 大
温 度				
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素				
水素イオン濃度(pH)				
生物化学的酸素要求量(BOD)				
浮遊物質質量(SS)				
沃 素 消 費 量				
ノルマルヘキサン抽出物質含有量				
鉍 油 類				
動植物油脂類				
窒 素 含 有 量				
磷 含 有 量				
銅 及 び そ の 化 合 物				
亜鉛及びその化合物				
クロム及びその化合物				
フェノール類				
鉄及びその化合物(溶解性)				
マンガン及びその化合物(溶解性)				
弗 素 化 合 物				
カドミウム及びその化合物				
シアン化合物				
有機リン化合物				
鉛 及 び そ の 化 合 物				
六価クロム化合物				
砒素及びその化合物				
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物				
P C B				
トリクロロエチレン				
テトラクロロエチレン				

備考 処理施設ごとに記入すること

リ 汚水の処理によって生ずる残さの種類及び一月間の種類別生成量並びにその処理の方法の概要

残 さ の 種 類			
一 月 間 の 生 成 量			
処 理 方 法 の 概 要			
備 考			

ヌ 汚水を公共下水道へ排除する方法（排出口の位置及び数並びに排出先を含む。）

排出口の位置は添付第 図のとおり。

排出口の数は合計 か所。（雨水のみ か所）

排出先の位置は添付第 図のとおり。

ル その他の汚水の処理について参考となるべき事項

1) 設計計算書

2) 構造図

4 下水の量及び水質

イ 公共下水道への排出口における下水の通常の数及び最大の数

単位：mg/L（温度(°C)及びpHを除く）

排出口の名称						
	通常	最大	通常	最大	通常	最大
汚水の量(m ³ /日)						
汚水の水質	通常	最大	通常	最大	通常	最大
温度						
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素						
水素イオン濃度(pH)						
生物化学的酸素要求量(BOD)						
浮遊物質質量(SS)						
汚素消費量						
ノルマルヘキサン抽出物質含有量						
鉛油類						
動植物油脂類						
窒素含有量						
リン含有量						
銅及びその化合物						
亜鉛及びその化合物						
クロム及びその化合物						
フェノール類						
鉄及びその化合物(溶解性)						
マンガン及びその化合物(溶解性)						
フッ素化合物						
カドミウム及びその化合物						
シアン化合物						
有機リン化合物						
鉛及びその化合物						
六価クロム化合物						
砒素及びその化合物						
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物						
P C B						
トリクロロエチレン						
テトラクロロエチレン						

ロ その他公共下水道に排除される下水の量及び水質について参考となるべき事項

5 用 水 及 び 排 水 の 系 統

イ 用水及び排水の系統

添付第 図のとおり。（用水系統は青色で、排水系統は赤色で記入すること。）

ロ 用途別用水使用量 （単位：m³/日）

水 別	上 水 道	
	地 下 水	
	その他（ ）	
	回 収 水	
	合 計	

排 出 口 の 名 称					計
用 途 別	作 業 用 水				
	生 活 用 水				
	その他（ ）				
	その他（ ）				
	その他（ ）				
	計				

変 更 後

別紙1

1 特 定 施 設 の 構 造

イ 特定施設の型式、構造、主要寸法及び能力並びに当該特定施設又はこれに関連する主要機械又は主要装置の配置（添付第 図のとおり。）

特定施設の名称			
型 式			
構 造			
主 要 寸 法 (たて×よこ×深さ)			
能 力			
備 考			

ロ 特定施設に係る工事の着手及び完成の年月日並びに特定施設の使用開始の年月日

工 事 着 手 年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 年 月 日	年 月 日

ハ その他特定施設の構造について参考となるべき事項

2 特定施設の使用方法

- イ 特定施設の設置場所
添付第 図のとおり。（図中の特定施設は、赤色で記入すること。）
- ロ 特定施設を含む操業の系統
添付第 図のとおり。
- ハ 特定施設の使用時間間隔及び一日当たりの使用時間並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要

特定施設の名称			
使用時間間隔			
一日当たりの使用時間			
季節的変動			
備 考			

- ニ 特定施設を含む作業工程において原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び一日当たりの使用量

特定施設の名称			
原材料の種類			
使用方法			
一日当たりの使用量			
備 考			

ホ 特定施設の使用時において、当該特定施設から排出される汚水の水質（当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準が定められた事項に限る。）の通常値及び最大値並びに当該汚水の通常値及び最大値

単位：mg/L（温度(°C)及びpHを除く）

特定施設の名称						
	通常	最大	通常	最大	通常	最大
汚水の量(m ³ /日)						
汚水の水質	通常	最大	通常	最大	通常	最大
温度						
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素						
水素イオン濃度(pH)						
生物化学的酸素要求量(BOD)						
浮遊物質(S.S)						
酸素消費量						
ノルマルヘキサン抽出物質含有量						
鉱油類						
動植物油脂類						
窒素含有量						
リン含有量						
銅及びその化合物						
亜鉛及びその化合物						
クロム及びその化合物						
フェノール類						
鉄及びその化合物(溶解性)						
マンガン及びその化合物(溶解性)						
弗素化合物						
カドミウム及びその化合物						
シアン化合物						
有機リン化合物						
鉛及びその化合物						
六価クロム化合物						
砒素及びその化合物						
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物						
P C B						
トリクロロエチレン						
テトラクロロエチレン						

へ その他特定施設の使用の方法について参考となるべき事項

3 汚水の処理の方法

イ 汚水の処理施設の設置場所

添付第 図のとおり。(図中の処理施設は、青色で記入すること。)

ロ 汚水の処理施設に係る工事の着手及び完成の年月日並びに使用開始の年月日

工 事 着 手 年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 年 月 日	年 月 日

ハ 汚水の処理施設の種類、型式、構造、主要寸法及び能力並びに汚水の処理の方法

種 類			
型 式			
構 造			
主 要 寸 法 (たて×よこ×深さ)			
処 理 能 力 (民/日)			
備 考			

ニ 汚水の処理の系統

添付第 図のとおり。

ホ 汚水の集水及び汚水の処理施設までの導水の方法

添付第 図のとおり。(集水及び導水までの経路を、赤色で記入すること。)

へ 汚水の処理施設の使用時間間隔及び一日当たりの使用時間並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要

処理施設の名称			
使用時間間隔			
一日当たりの使用時間			
季節的変動の概要			
備 考			

ト 汚水の処理施設において中和、凝集、酸化その他の反応の用に供する消耗資材の一日当たりの用途別使用量

処理施設の名称			
用 途 別			
消耗資材の名称			
一日当たりの使用量			
備 考			

チ 汚水の処理施設の使用時における当該汚水の処理施設による処理前及び処理後の汚水の水質（当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準が定められた事項に限る。）の通常値及び最大値並びに当該汚水の通常値及び最大値

単位：mg/L（温度(°C)及びpHを除く）

処理施設の名称	処 理 前		処 理 後	
	通 常	最 大	通 常	最 大
汚水の量(m ³ /日)				
汚水の水質	通 常	最 大	通 常	最 大
温 度				
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素				
水素イオン濃度(pH)				
生物化学的酸素要求量(BOD)				
浮遊物質質量(SS)				
沃 素 消 費 量				
ノルマルヘキサン抽出物質含有量				
鉍油類				
動植物油脂類				
窒 素 含 有 量				
磷 含 有 量				
銅 及 び そ の 化 合 物				
亜鉛及びその化合物				
クロム及びその化合物				
フェノール類				
鉄及びその化合物(溶解性)				
マンガン及びその化合物(溶解性)				
弗 素 化 合 物				
カドミウム及びその化合物				
シアン化合物				
有機リン化合物				
鉛 及 び そ の 化 合 物				
六価クロム化合物				
砒素及びその化合物				
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物				
P C B				
トリクロロエチレン				
テトラクロロエチレン				

備考 処理施設ごとに記入すること

リ 汚水の処理によって生ずる残さの種類及び一月間の種類別生成量並びにその処理の方法の概要

残 さ の 種 類			
一 月 間 の 生 成 量			
処 理 方 法 の 概 要			
備 考			

ヌ 汚水を公共下水道へ排除する方法（排出口の位置及び数並びに排出先を含む。）

排出口の位置は添付第 図のとおり。

排出口の数は合計 か所。（雨水のみ か所）

排出先の位置は添付第 図のとおり。

ル その他の汚水の処理について参考となるべき事項

1) 設計計算書

2) 構造図

4 下水の量及び水質

イ 公共下水道への排出口における下水の通常の数及び最大の数

単位：mg/L（温度(°C)及びpHを除く）

排出口の名称						
	通常	最大	通常	最大	通常	最大
汚水の量(m ³ /日)						
汚水の水質	通常	最大	通常	最大	通常	最大
温度						
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素						
水素イオン濃度(pH)						
生物化学的酸素要求量(BOD)						
浮遊物質質量(SS)						
沃素消費量						
ノルマルヘキサン抽出物質含有量						
鉍油類						
動植物油脂類						
窒素含有量						
燐含有量						
銅及びその化合物						
亜鉛及びその化合物						
クロム及びその化合物						
フェノール類						
鉄及びその化合物(溶解性)						
マンガン及びその化合物(溶解性)						
弗素化合物						
カドミウム及びその化合物						
シアン化合物						
有機燐化合物						
鉛及びその化合物						
六価クロム化合物						
砒素及びその化合物						
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物						
P C B						
トリクロロエチレン						
テトラクロロエチレン						

ロ その他公共下水道に排除される下水の量及び水質について参考となるべき事項

5 用 水 及 び 排 水 の 系 統

イ 用水及び排水の系統

添付第 図のとおり。（用水系統は青色で、排水系統は赤色で記入すること。）

ロ 用途別用水使用量 （単位：m³/日）

水 別	上 水 道	
	地 下 水	
	その他（ ）	
	回 収 水	
	合 計	

排 出 口 の 名 称					計
用 途 別	作 業 用 水				
	生 活 用 水				
	その他（ ）				
	その他（ ）				
	その他（ ）				
	計				

6 そ の 他 の 参 考 事 項

イ 業種名、操業年月日、主要製品、資本金、生産高、従業員数など会社の概要

業 種 名		資 本 金(万円)	
操 業 年 月 日	年 月 日	全 従 業 員 数 (当該従業員数) (人)	
主 要 製 造 (売 上) 品 目		※ 産 業 分 類	
生 産 高 又 は 売 上 高 (万円/月)		※ 水 道 栓 番 号	

ロ 工場又は事業場の所在地を示す地図（当該工場又は事業場を赤色で表示すること。）

添付第 図のとおり。

ハ その他

(1) 建設費等の概要

除害施設等建設費	万 円 (概算額)	
公的融資利用の有無	有 ・ 無	(有のみ機関名を記載)

(2) この届出に係る連絡先（所沢市下水道排水設備指定工事店以外の場合）

会 社 名 及 び 部 課 名 ・ 支 店 名	
(電話)	
担 当 者 名	

(3) この届出に係る所沢市下水道排水設備指定工事店

会 社 名	
(電話)	
担 当 者 名	